

2021年5月17日  
特定非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会  
情報セキュリティ知識項目 (SecBoK) 2021 改定委員会

「セキュリティ知識分野 (SecBoK) 人材スキルマップ 2021 年版」を公開  
～BoK の原点に返り、ディクショナリーとして、より多くの方が利用できるよう改訂～

特定非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会 (会長：田中英彦、本部：東京都港区、以下、JNSA と略す) は、教育部会 (部会長：平山敏弘) 下に、情報セキュリティ知識項目 (SecBoK) 2021 年版改定委員会を組織し、このたび「セキュリティ知識分野 (SecBoK : Security Body of Knowledge) 人材スキルマップ 2021 年版」を公開いたしました。

■掲載 URL [セキュリティ知識分野 \(SecBoK\) 人材スキルマップ 2021 年版](https://www.jnsa.org/result/skillmap/index.html)  
<https://www.jnsa.org/result/skillmap/index.html>

■背景

情報セキュリティ知識項目 (SecBoK) は、2016 年 4 月の大規模改定以降、IT ベンダー・セキュリティベンダーのみならず、多くの企業においてセキュリティ人材育成の際の参考資料として活用されてきました。また教育界との連携も深めてきました。しかし、逆に多くの場面で SecBoK を利用いただきたいとの思いから、SecBoK 側が様々な分野への適用を意識する傾向もありました。そこで SecBoK2021 では、BoK (Body of Knowledge) であるとの原点に立ち返り、ディクショナリー的位置付けとして、より多くの方が参照できることを目標に、有識者である委員の皆様のご意見を反映して改定をおこないました。

■情報セキュリティ知識項目 (SecBoK) 2021 の特長について

1. 知識分野カテゴリーの改定で、プラス・セキュリティ人材や大学でも使い易く  
今注目されている「プラス・セキュリティ人材」は、ある定義された人材が存在するわけではなく、本来従事している業務にプラスしてセキュリティスキルを身に付けておいてほしい人材であるため、業務の種類や立場などによって求められるスキルが異なるが、その中でも共通となる基礎スキルについて、カテゴリーを集約して、使い易くなるよう改定をおこないました。
2. Job description (ジョブディスクリプション) の考え方を広め、人材エコシステム推進をサポート  
SecBoK のスキル項目を活用して、ジョブディスクリプションに基づく、ジョブ型採用の際にも利用できるような、セキュリティ関連職種募集時の例を提示しています。
3. プラス・セキュリティ人材育成や高等教育機関におけるシラバス作成などの参考資料となる例を提示
  - ・ SecBoK 各ロールとの適合度の例  
保有しているスキル項目をチェックすると、自身の各セキュリティロールに対応するポイント (適合度) が算出され、グラフ化された例を提示しています。現在の保有スキルの可視化を簡易的に実現する際に利用できます。
  - ・ 各教育コース (授業) と SecBoK 項目とのマッピング例  
各教育コース (授業) 内で学べる内容を SecBoK スキル項目とマッピングする例を提示しています。シラバス作成の際に、各教育コース (授業) で学べるスキルを明確にすることを支援する例となります。
  - ・ 各教育コース (授業) と SecBoK 役割 (ロール) とのマッピング例  
該当の教育コース (授業) 内で学べる内容と SecBoK 各役割 (ロール) とマッピングしている例を提示しています。授業内容作成の際に、どんな人材育成 (ロール) を目標にしているかを明確にすることができるとなります。

## ■公開資料

以下の資料2点を「SecBoK2021」として公開します。

- 公開資料1：SecBoK2021 概要  
SecBoK2021 の改定目的や改定内容の概要および使用例についての説明資料
- 公開資料2：SecBoK2021\_V1.0  
SecBoK2021 本体の資料。SecBoK の16 役割（ロール）と NIST SP800-181 スキル項目（約1150 スキル項目）とのマッピングを実施。その他、SecBoK の各役割と SP800-181 ロールとの対応表、および知識項目のカテゴリー分類の改定版も公開。

## ■今後について

DX や Society5.0 の推進が叫ばれる中、セキュリティ人材不足問題は、解決されるどころか不足数が増加している状況です。またその不足しているセキュリティ人材も変化し、プラス・セキュリティ人材の登場など、従来の育成とは異なる人材育成や体制確保が求められています。このような状況の中、従来から SecBoK はセキュリティ人材を一括りではなく、必要なスキルや役割を明確にすることで、効果的かつ的確なセキュリティ人材育成の実現を支援していましたが、SecBoK2021 の改定ではさらに推し進めて、プラス・セキュリティ人材育成など、より多くの方にも利用いただけるように改定を行いました。

SecBoK2021 は決まった使い方のみを提示するものではないとの原点に戻り、ディクショナリー的役割として、各企業や学校など様々な異なる環境において、より使用しやすく参照できるガイドとなっています。今後も公開した SecBoK についてセキュリティ分野の業務現場や人材育成関係者からの意見を集めて、改良及び適用分野の拡大に取り組んでいきたいと考えています。

## ■情報セキュリティ知識項目（SecBoK）改訂委員会 メンバー一覧

	所属・役職	氏名（敬称略）
委員	ANA システムズ株式会社 エグゼクティブ・マネージャー	阿部 恭一
	株式会社トライコーダ 代表取締役	上野 宣
	立命館大学情報理工学部 教授	上原 哲太郎
	情報セキュリティ大学院大学 教授	大久保 隆夫
	順天堂大学 特別参与、東京電機大学 客員准教授 日本シーサート協議会 運営委員 東京海上日動リスクコンサルティング 上席コンサルタント	大河内 智秀
	長崎県立大学 教授	加藤 雅彦
	三井物産セキュアディレクション株式会社 セキュリティスペシャリスト	国分 裕
	一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター リードアナリスト	戸田 洋三
	株式会社ラック 主席研究員	長谷川 長一
	株式会社ラック シニアコンサルタント	持田 啓司
事務局	グローバルセキュリティエキスパート株式会社 常務取締役	与儀 大輔
	JNSA 事務局長	下村 正洋
	みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社	富田 高樹
委員会主催 責任者	JNSA 教育部会 部会長 情報経営イノベーション専門職大学 教授	平山 敏弘

## ■本リリースに関するお問い合わせ先

特別非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会 事務局

E-Mail: sec@jnsa.org TEL: 03-3519-6440

## ■法人概要

【会社名】 特定非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会

【所在地】 東京都港区西新橋1-2-2-12 JC ビル4F

【事務局長】 下村 正洋

【設立】 2001年7月 【サイト】 <https://www.jnsa.org/>